

令和5年 **1**月の**思いやり**通信



再生エネ「2025年に最大電源」 I E A予測、石炭抜く

ウクライナ危機で急拡大

*国際エネルギー機関（I E A）は、太陽光や風力など再生可能エネルギーが2025年に石炭を抜いて最大の電源になると見通し。

*再生エネの発電量は2027年までに、2021年から約6割増えて12,400テラワット時以上になる見込み。

*再生エネの電源別のシェアは、2021年から10ポイント増えて2027年に38%に。

*石炭は7ポイント弱減って30%に、天然ガスは2ポイント減の21%。

*エネルギーを他国に過度に依存するのは大きなリスクになるとの教訓を得た多くの国は、再生エネの拡大を目指しています。

*最も伸びるのは太陽光で、容量ベースで2026年に天然ガスを、2027年に石炭を抜く見通し。

*風力は水力を抜き、太陽光、石炭、ガスに続く4番目の電源に。

*2027年までに増える再生エネのうち、太陽光と風力で計9割以上を占めます。

*けん引するのは米国、欧州、中国、インドで、規制改革や導入支援策を拡充。

(2022年12月7日 日本経済新聞記事より抜粋・引用)

